



東武鉄道における 高架化工事の現状

Vol.3

竹ノ塚駅付近連続立体交差事業 清水公園～梅郷間連続立体交差事業

東武スカイツリーライン竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は現在、下り急行線高架橋の建設や仮設地下通路の建設を中心に工事を進めています。

竹ノ塚駅では、現在の駅西口階段が高架橋工事の支障になるため、現在の階段より線路側に新しい階段を設置し本年秋頃から使用開始します。

駅の東西自由通路に代わる仮設地下通路は、夏頃からホーム下および線路下を掘りながら建設するため、現在は準備工事を進めています。

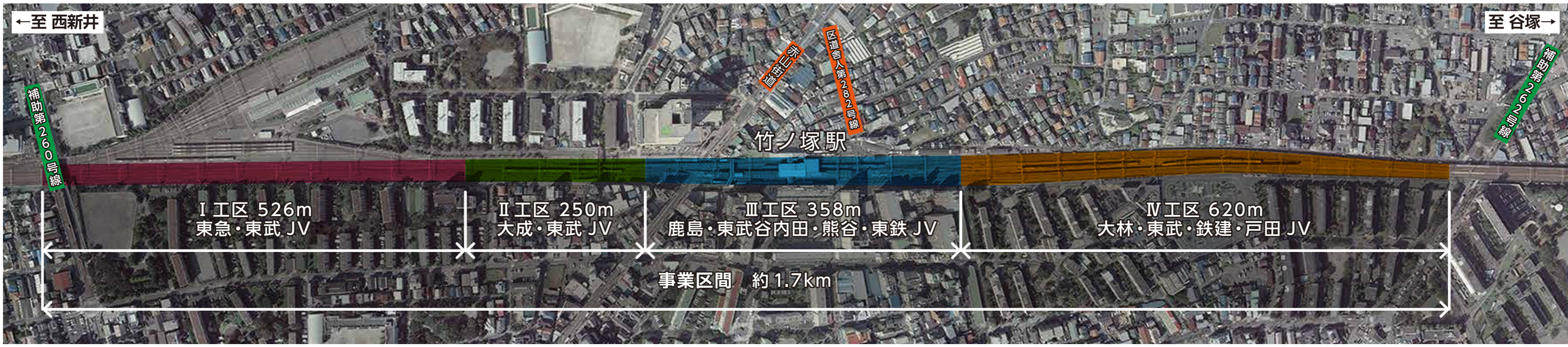
また、工事の進捗に伴い、竹ノ塚駅の電車折返し設備の一部を草加駅へ移転する工事にも着手します。

駅をご利用されるお客様、沿線にお住いの皆様にはご不便、ご迷惑をお掛けいたしますが、安全最優先で早期完成を目指しておりますので何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

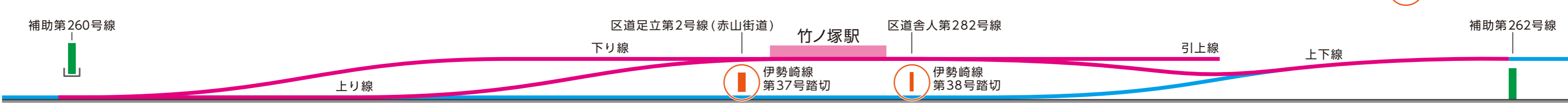
竹ノ塚駅付近連続立体交差事業は、足立区が施行する都市計画事業であり、東武鉄道は協力して工事を推進しています。



竹ノ塚駅付近連続立体交差事業の進捗状況 ～高架橋工事～



完成予想縦断図



I区では、1基の高架橋が立ち上がりました。現在は、下り急行線と東京地下鉄車庫に挟まれた場所にて高架橋の基礎工事を昼夜で進めており、今後徐々に高架橋が立ち上がってまいります。

II区では、3基の高架橋が立ち上がり、これをつなぐ2つの桁が架かりました。今後も引き続き高架橋工事を進めてまいります。

III区では、5基の高架橋が立ち上がり、1つの桁が架かりました。今後は引き続き高架橋工事を進めるとともに、仮設地下通路や新しい駅西口階段の工事を進めてまいります。

IV区では、線路の移設工事によりあいたスペースで基礎工事を進めており、今後徐々に高架橋が立ち上がってまいります。

○3月末に、
竹ノ塚駅付近連続立体交差事業情報コーナー
がオープンしました。
竹ノ塚駅東口改札階のエレベーターへの通路にご案内いたします。是非お立ち寄り下さい。



清水公園～梅郷間連続立体交差事業の進捗状況

TOBU URBAN PARK LINE

写真は3月下旬～4月中旬撮影



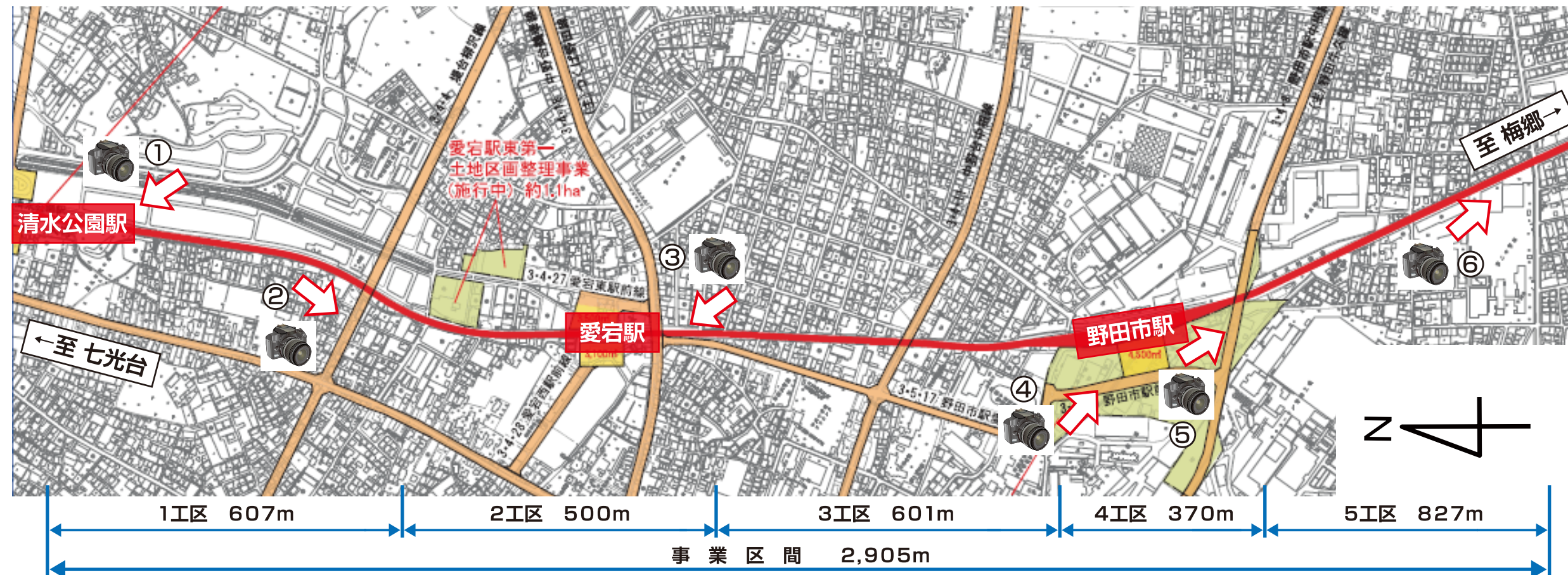
③愛宕駅東側は、仮の駅舎、線路を築造するためのスペースを確保しました。



⑥野田市駅付近も順次、高架橋の建設を進めています。



①清水公園駅では、下りホームの改修工事が完了しました。5月下旬には、上り線を新しいホームへ切り替える工事を実施します。



⑥野田市駅から梅郷寄りにかけて、高架橋の基礎工事を実施しています。



東武アーバンパークライン清水公園～梅郷間連続立体交差事業では、清水公園駅～愛宕駅間および野田市駅～工事終点間で高架橋本体工事が進捗しています。

また、清水公園駅2・3番線ホーム改修工事の完了に伴い、線路を切替え(5月下旬予定)、野田市駅と同様、ホームを1面2線化して(当面1番線ホームは休止)工事施工エリアの拡大を図ります。

愛宕駅周辺では公共下水道座生1号幹線の移設工事が進捗したことから、駅前広場の造成工事が進む東口広場側で、仮設ホームや仮駅舎等の建設に着手します。

一方、野田市駅では昨年使用停止した旧1番線ホームの撤去と仮駅舎工事を進めています。

今年度は愛宕駅～野田市駅間の仮線路盤工事、愛宕駅の仮ホーム工事等を進捗させ、全工事区間において東側の仮線に線路を切替え(年度末頃)高架橋本体工事の全面着工を目指します。

駅をご利用されるお客様、沿線にお住いの皆様にはご不便、ご迷惑をお掛けしますが、安全最優先で早期完成を目指しておりますので、何卒ご理解賜りますようお願いいたします。

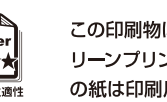
東武野田線連続立体交差事業は、千葉県が施行する都市計画事業であり、東武鉄道は協力して工事を推進しています。



②清水公園駅寄りの線路西側では引き続き、高架橋を建設しています。



④野田市駅では、高架橋を建設するために駅舎やホーム等が支障するため、現施設を撤去、移設します。



この印刷物は、FSC® 認証用紙・植物油インキを使用し、グリーンプリンティング認定工場にて印刷しています。また、この紙は印刷用の紙に再生できます。